

なご おが Photo ウ ツ デ ズ

◀名誉市民推戴式が行われました

6月4日、加藤武徳氏と加藤六月氏の名誉市民推戴式が保健センターで行われました。

式には約300人が出席し、故人の業績を偲びつつ名誉市民の推戴を祝福しました。

笠岡市名誉市民は、これまでの小野竹喬氏、小野博氏、天野與市氏、伊藤大孝氏、渡邊嘉久氏に加え、今回のお二人で7人となりました。



▶あーん！と大きなお口をあけて

6月8日、大井幼稚園で歯科検診が行われました。

76人の園児は、むし歯が無いかハラハラドキドキ。大きなお口を開けて順番に診察を受けていました。

診察された医師は、「むし歯にならないためには、食生活が一番大切。お菓子はダラダラ食べないで、一度食べたらず二時間以上食べないこと。」みんな甘い物が大好きだけど頑張ってくださいね。

◀金浦の伝統行事

ひったか おしくらんど

5月27日、28日、金浦地区に古くから伝わる伝統行事で、源平合戦が起源とされる「ひったか」、「おしくらんど」が行われました。

27日に行われた「ひったか」では、吉田川をはさみ西の妙見山には、冬季五輪女子フィギュアで話題になった「イナバウワー」東の行者山には、平和の祈りを込めた

「織り鶴」のちょうちんの絵模様が映し出されました。

28日に行われた和船の漕ぎくらべをする市の重要無形民族文化財「おしくらんど」では、保存会のメンバーのほか、地元小・中学生、外国人なども参加し、威勢の良いかけ声をあげながら、力一杯に櫓を漕いでいました。



▶国際平和を願って

6月22日、国連機関親善大使の一行が、高木市長を表敬訪問されました。

この日市長室を訪れた親善大使は、内戦の続いたボスニアヘルツェゴビナと、クロアチア出身のお二人で、戦争と原水爆の廃絶、そして世界平和の実現について熱心に語り合いました。

高木市長も笠岡市の平和の取り組みを紹介するとともに、これからも一層充実させたいと共感されていました。

